

「訓練放送です。土砂災害のおそれが高くなったため、避難勧告が発令されました。避難してください。」
九州北部豪雨災害から 5 年を前に、被災地・小塩で「土砂災害避難訓練」

平成 24 年 7 月 13、14 日の九州北部豪雨で甚大な被害を受けたうきは市の山間部小塩地区で、本格的な大雨の時期のなか、土砂災害避難訓練が開催される。地域の防災力の向上と関係機関の連携を図るため、平成 23 年から毎年 6 月に各校区で順次開催されていて、当地区では昨年につき 2 回目の開催。 ※小塩地区：筑後川の支流小塩川沿いの山間地で地域のほとんどが土砂災害警戒区域の指定を受ける。4 行政区・265 世帯・656 人・高齢化率 44.8%(H29.4.1 現在)、平成 24 年 7 月の九州北部豪雨災害では 11 世帯が孤立、災害前後に延べ 40 人が避難。

また、ホタルの生息地として知られ、災害後、激減したホタル復活にも取り組んできた。

■日時 6 月 25 日(日) 午前 9 時から ※少雨決行

■場所 小塩(こじお)小学校(体育館・運動場) ※うきは市浮羽町小塩 2605-1

■共催 小塩地区自治協議会(佐藤隆夫会長、住民 40 名ほど)、うきは市、消防団・消防署、警察署

■内容 (1) 避難訓練(9 時~)9 時に避難勧告発令、防災無線・消防車で広報、住民は各自小学校に避難→受付(行政区・氏名・電話番号・傷害の有無)、(2) 開会あいさつの後、防災ビデオ上映「土砂災害防止法」(9 時 20 分~)、(3) 防災講話(土砂災害を含む防災に関する講話を市消防防災係から、9 時 40 分~)、(4) 応急救護訓練(10 時 10 分~)消防署による人口呼吸法の指導、(5) 消火訓練(11 時 10 分~)消火器を使用した訓練、(6) 閉会

●問い合わせ うきは市市民協働推進課消防防災係(井浦) Tel.0943-75-4982



▲ 氾濫した小塩川(平成 24 年 7 月九州北部豪雨・小塩地区女子尾)